

介護保険施設等感染防御スタッフ研修実施アンケート結果

実施日：令和2年8月18日、8月25日、9月1日

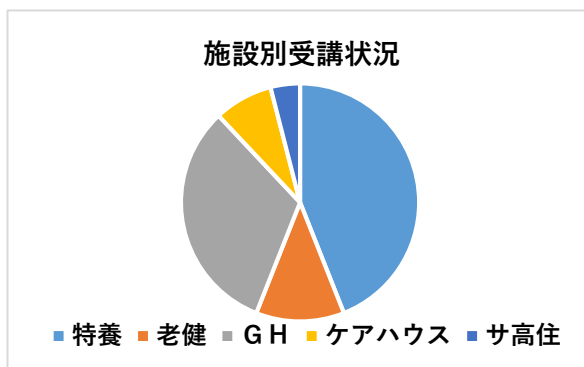
場 所：登米市民病院2階多目的ホール

1 受講者数

	施設数	人数	回答数
8月18日	8	15	8
8月25日	9	16	9
9月1日	9	16	9
計	26	47	26

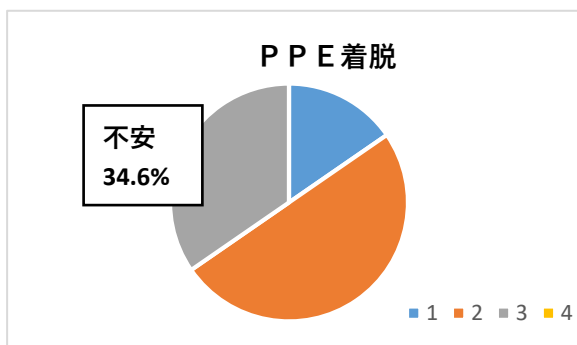
2 施設別の受講状況

区分	施設数	人数
特養	11	21
老健	3	6
G H	8	12
ケアハウス	2	4
サ高住	1	2
養護	1	2
計	26	47



3 P P E（個人防護着）の着脱について

回答	数	割合
1 適切に行える	4	15.4
2 ほぼ適切に行える	13	50.0
3 適切に行えるか不安	9	34.6
4 自信がない。	0	0
計	26	100

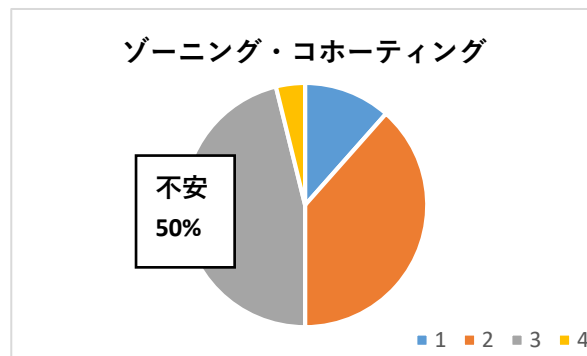


<感想>

- ・汗でガウンがうまく脱げずに汚染していた。
- ・頭で想像していた以上にやってみて思った以上に大変でした。一回やっただけでは正確に行う事は難しいと感じた。
- ・少しのミスで自分も感染してしまうのではないかと不安です。
- ・研修や練習では適切に行えると思うが、夜間など限られた職員人数しかいない場合などを考えると、実際に行うとなると不安はあります。

4 ゾーニング・コホーティングについて

回答	数	割合
1 適切に行える	3	11.5
2 ほぼ適切に行える	10	38.5
3 適切に行えるか不安	12	46.2
4 自信がない。	1	3.8
計	26	100

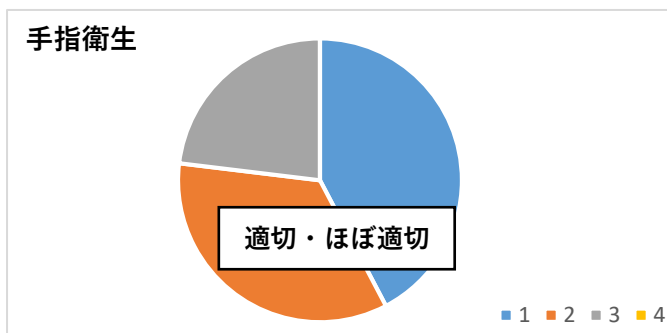


<感想>

- ・ 出入りの導線については、検討を要すると感じた。
- ・ 古い施設で個室対応ではなく、4人部屋で扉もない。現在、今回の研修後ゾーニングを再度、見直しをかける。
- ・ 施設で学んだようにできるか、不安な気持ちがある。
- ・ 個室には手洗い場は付いているがトイレがなく、感染者が出た時点でニットごと閉鎖の形で対応するか検討している
- ・ 狭く限られた空間の中で、ゾーニングやコホーティングを行ったとしても、認知症のある方々にとって上手く適切に行えるかの不安は残る。
- ・ 基本的な知識や考え方については大変勉強になりましたが、実際に自施設において行うとなると、不安はあります。
- ・ 認知症患者様に対してどこまで言葉が通じるか不安。角部屋を対象区域として取った場合、廊下に衝立等をして、必ず入らない、部屋から出ないでいるのは難しい場合があるため、接触しないで出来るか不安である。
- ・ ゾーニング・コホーティングの意味をよく理解できていない。職員全体に正しく伝え、実行できるか不安である。
- ・ 施設の構造上、手洗いする場所やトイレ等、検討している。
- ・ 施設内の状況を見ながら適切に行えると思うが、事前のシミュレーションすることも大切と感じました。
- ・ 施設内のゾーニングはできると思いますが、コホーティングの部分での取り扱いが不安です。職員の滞と人数について不明。
- ・ 施設の構造上、手洗い場所、トイレ等検討している。
- ・ 建物が2階建てであり、居室から一歩外に出ると、居同生活スペースに面している。職員室が、それぞれのユニットの中央にあり、導線をどのようにすれば良いか分からない。
- ・ 居室にドアもなく、廊下に仕切りもない空間で適切に行えるかはかなり不安があります。

5 手指衛生について

回答	数	割合
1 適切に行える	11	42.3
2 ほぼ適切に行える	9	34.6
3 適切に行えるか不安	6	23.1
4 自信がない。	0	0
計	26	100



<感想>

- ・ 全員に手技を覚えてもらい、消毒をするタイミング等も再度学ぶ必要がある。
- ・ いつも以上に慎重にやったつもりでしたが、洗い残しがあり、簡単に思えて実は一番難しいものでした。
- ・ 実践してみて、ライトで照らした際に多数シワや爪の根元に残っていたので、再度改めて行いたい。
- ・ 手順通りに手洗いしても、汚れが残っているのを見て不安に思った。
- ・ 行っていたつもりだったが、今回行って洗い残しがあり、気をつけていきたい。
- ・ 玄関・食堂・共有スペース・トイレ等各所に手指消毒液を設置し、職員はその都度実施しており、このまま継続していければと思う。
- ・ 行っていたつもりであったが、今回行ってみて洗い残しがあり気をつけていきたい。

6 全体を通しての感想

- ・ PPE脱着の実習をすることができ、とても勉強になりました。手指消毒の注意点もこまかくわかりました。どちらも意識して業務に当たることが大事なことを学びました。お忙しい中、このような研修を開催して頂きありがとうございます
- ・ 実際に蛍光塗料を付けPPE脱着を行うことができ、とてもためになった。ゾーニングの説明をもう少し詳しく説明して欲
- ・ 今回の研修に参加させて頂き、PPEの大切さと難しさを知ることができました。手指消毒についても、一行動毎にしっかりと行わなければ感染を防ぐ事ができないと知り、今までの認識の甘さを感じた。職場に持ち帰り、空いている時間等を

介護保険施設等感染防御スタッフ研修実施アンケート結果

- ・今回の研修を受け、ゾーニング・コホーティングを具体的に決めておくこと。PPE脱着では動画を見て勉強していたが、実際に着てみるとスムーズに脱着できず、実技を行いスタッフで練習したいと思います。ありがとうございました。
- ・今回このような研修を受けて、改めて知識を深めることができ良かったと思います。日々の業務の中、新型コロナ対策マニュアルや訓練、研修など施設での対応策に悩むことは多々あります。また、認知症の方も多くもし発生したらと思
- ・自分自身の今までの手洗い法等の間違いを実感しました。改めて感染予防に対する知識の再確認をすることができて良かった。非常に有効な研修会でした。
- ・前に話されていた時間と異なっていたので戸惑ってしまった。できれば、前もって時間を教えていただきたかった。
- ・大変勉強になりました。手洗いでは、洗い残しが無いと思っていたら、あり、おどろきました。来月の個別訪問よろしくをお願いします。
- ・ガウンテクニックの着脱では、一動作毎にアルコール消毒をすることで、感染リスクを減らしていくという事を施設でも伝えていこうと思います。
- ・とても分かりやすく、充実した研修でした。看護職だけでなく、個々の部署（事務、給食等）も研修対象にして頂けると、もっと新型コロナウイルスや感染症に対しての理解を深めることが出来るのではないかと思います。職場でも頻回に研修や委員会を行います。結局緊張感を持って取り組むには、外部講師をお招きして行う事が有効なのではないかとも
- ・PPE脱着や手指衛生について、今まで学んできており大体のことは知っていましたが、改めて再確認できました。ゾーニングやコホーティングは初めて聞く内容でしたが、勉強になりました。有り難うございました。
- ・感染に対する研修を継続的に開催して頂き、毎回参加することでいろいろな情報を学べております。今後も実地指導や、感染に関する研修を数多く開催される事を希望します。
- ・手指消毒は手洗いについては手順チラシがあり、ほぼ適切に行えると思います。今回の研修を聞くことにより参考にな
- ・今回、初めてPPE着脱を行ってみて、気づかないうちに、色々な所に菌などが付着する可能性があることがわかった。手洗い実習を行ってみて洗い残しがあることもわかり、丁寧に行う必要があることがわかった。
- ・今回研修に参加し、動画での手指消毒、防護具着脱方法がわかりやすかった。又、実際に自分で行ってみて、不十分なところが目で見て実感でき良かったです。
- ・手指衛生、個人防護具の使用について、動画で確認しながら実践でききて、とても良い機会で学ぶ事ができました。施設でも更に感染対策、コホーティングを確認していきたいと思いました。
- ・日常業務の中で出来ていると思っていたことが、実際確実でないことに気づかされた。コロナウイルス感染に備えて、本日の研修を職員へ周知し、確実におこなえるよう徹底していきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・今回参加し、ゾーニング、コホーティングについて初めて学んだ。手洗い、手指消毒の大切さ、防護服の着脱の訓練ができ貴重な機会になった。（施設長）
- ・PPE着脱や手指衛生の実施にて蛍光塗料を使用したことで外す際の飛び散りや手洗いの洗い残しや手荒れしているところに残留が予想以上に有ることが体験できたことが大変、役に立ちました。
- ・福祉施設の介護スタッフを対象とした今回のような研修を増やして欲しい。
- ・研修内容を施設内でも周知し、感染予防に努めたい。